

# 令和3年度 昭島市立拝島中学校 学校経営方針（概要抜粋）

## ●生徒のための学校

学習指導要領に基づき、生徒の確かな学びを保障し、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を展開し、生徒一人一人に「生きる力」を着実に育む。未来の予測の困難な現代社会において、たくましく柔軟に適応し、自己実現を図っていく資質・能力を育成する。

## ●保護者・地域住民のための学校

生徒は学校が家庭・地域から託されている存在であり、学校での教育活動は、家庭や地域にも還元されるべきものであることを意識する。学校・家庭・地域が一体となって教育活動に取り組む体制をつくり、生徒一人一人に「生きる力」を着実に育む。

## ●教職員のための学校

教職員一人一人が自己の資質・能力を発揮しつつ協働することにより、組織的に教育活動に取り組み、着実に成果を挙げる。また、一人一人の教職員が、ライフ・ワーク・バランスを保ち、やりがいや充実感を感じながら職務を遂行できる職場環境を実現する。

## 1、本校の教育目標

- 一 勉学 よく考え正しく判断できる人
- 二 敬愛 人を敬愛し愛といつくしみのある人
- 三 至誠 誠実で責任感の強い人
- 四 健康 健康で心身ともにたくましい人

## 2、本校の目指す学校像

「通ってよかった」「通わせてよかった」「勤めてよかった」学校

- (1) 静かで落ち着いているが、活力のある学校
- (2) 「明るい挨拶」が響き、「ありがとう」がこだまする学校
- (3) 感動ある学校（感動ある授業・感動ある学校行事・感動ある生徒活動）
- (4) 保護者が信頼を寄せ、地域が誇れる学校

## 3、本校の目指す生徒像

- (1) 礼儀正しく、思いやりのある生徒
- (2) 授業を大切にし、自ら考え学ぶ生徒
- (3) あいさつができ、ありがとうの感謝を伝えられる生徒
- (4) 地域社会の一員としての自覚をもち、社会に貢献する生徒

## 4、本校の経営の基本姿勢「信頼される学校」

- (1) 生命尊重、人権尊重の心を育てることを基盤とした教育活動を実践する。

- ・「優しさ」と「厳しさ」をもって指導にあたる。
  - ・生徒一人一人に目を向け、声を掛け、手を掛ける。
  - ・是は是として認めほめ、非は非としてしっかり教える。
  - ・いじめは許されない　　－強い正義と高い規範－
- (2) 挨拶、身だしなみ、時間を守る、掃除をするなど、当たり前の指導を日々実践する。
- 「凡事徹底」
- は………「はいの返事、明るい挨拶」
- い………「いつもきちんと身だしなみ」
- じ………「じかんを守り規則正しく」
- ま………「まじめに掃除、整理整頓」

## 5、教育目標の実現に向けた重点課題

### (1) 学力向上

- ・学ぶ姿勢の育成
- ・少人数授業の実施
- ・総合的な学習の時間の充実
- ・家庭学習の習慣化
- ・授業力の向上

### (2) 健全育成

- ・だめはだめの指導の徹底
- ・授業規律の徹底、集会時等の秩序の保持
- ・感動のある学校行事
- ・部活動の奨励、生徒会・委員会活動等生徒の自主的・自律的活動の充実
- ・いじめの根絶
- ・道徳科の指導の工夫と道徳教育の一層の充実  
(令和2・3年度昭島市教育委員会研究指定校)
- ・関係諸機関との緊密な連携

### (3) 特色ある教育活動と学校PR

- ・学校ボランティアによる学校支援活動
- ・生徒会主体による募金活動、地域での奉仕体験活動　地域防災訓練
- ・読書活動の推進　朝の全校一斉10分間読書　課題図書への取組
- ・作文コンクール等への応募、奨励
- ・小中一貫・小中ブロック研修・部活動体験・出前授業等の実施
- ・学習環境整備　花が咲き、落ち着いた学習環境
- ・情報発信　学校便りの地域配布　学校ホームページの随時更新　メール配信